

## 社 報



## インプルーブKANEKIで発表

## CDの製作

と言っても、音楽CDではありません。当社のピンポイント工法の理解を促進するための、CDを製作いたしました。

これと同時に、パンフレットとQ & A集も作成しましたので、発表させていただきます。活用いただける方には、進呈いたしますので、よろしくお願いたします。

## カレンダーの製作

これは毎年恒例のカレンダーですが、今年も製作しましたのでご利用いただける方は会社事務所にて進呈いたします。



10月27日午後1時30分より、大阪市西区のYMCA会館にて、清水建設の改善発表大会、「インプルーブKANEKI21」が開催されました。

当社は、社報でも発表させていただきました、「オリジナルアルミ鋼管の開発」で改善発表に応募してありましたところ、運よく、優秀提案賞に選ばれまして、大会当日に発表させていただきました。

アルミ鋼管につきましては、9月号の社報に掲載いたしておりますので、詳しくはそちらを参照してください。

発表は5分程度の簡単なものですが、反響が良く、小橋関西事業本部長からは、「森本さん、これは売れるで・・・、儲かったら倉庫を是非、清水建設で・・・」などと、冗談ながらも、誉めていただきました。また、瓜生副支店長からも、従来の鉄鋼管との比較という質問いただきましたが、良いアイデアだと誉めていただきました。

その際に、小橋事業本部長から、中国での製造を考えてみてはどうかとの意見もいただきました。

この提案を応募した時点、まだ審査中の段階で、すでに清水建設の生産計画部より、中国での製造を打診されていました。

清水さんより、日本の商社を紹介いただき、見積をお願いしましたが、最初の見積があまり安くありませんでしたので、インターネットで中国向けに、製造依頼の情報を流したところ、7社から応募がありました。

見積の条件を揃えるべく、何度も調整を行い、比較検討をして、ある会社に製造を依頼する運びとなりました。日本で購入するより、20%ぐらいは安いのではないかと思います。

11月18日より3日間、中国へ工場視察に行ってきます。これは遊びに行くわけではなく、中国メーカーもネットで公募している当社のことを信用に十分とは思っていませんし、こちらから、先方の信用度を確認する必要があります。

郷に入れば郷に従え、と言いますので、まずはお互いの理解を深めることで良いビジネスを関係を作っていきたいと考えています。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## 基本を作ろう！

「基本を知る！」まさに安全の基本です。しかし、事故は起こります。はたして、そこには守るべき基本が存在していたのでしょうか。

事故が起こった後から、こんなことは基本ではないか、と怒ることは簡単ですが、基本のないところに、基本を作るのは並大抵のことではありません。

すべての作業や動作が基本なのではなく、その中の何かが基本であるわけで、その何かが明確にされていないと、基本無視の災害が発生します。

また基本は明文化するものではなく、職場・職場で醸成されるものだと思います。

ご安全に！

## 2008年 安全成績

現場災害 H20.1.1-H20.11.11	
休業災害	----- 1
不休災害	----- 1
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 2
交通災害 H20.1.1-H20.11.11	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0